



頼りになる同窓の先輩達



同窓会長
鶴木文司
(27回生)

私は令和7年6月の同窓会総会で前任の
大久保会長の後を引き継いで会長に就任し
ました。今までの堅実な同窓会運営を引き
続き心掛けていきたいと思っております。皆
さんのご支援ご協力をお願い致します。

さて、3年生の皆さんご卒業おめでとう
ございます。皆さんは中学生時代のコロナ
禍と学校改修工事の中で高校生活を送って
来ました。大変だった中高時代でしたが、
その分をこれからの新生活で取り戻し、伸
び伸びと楽しんで下さい。

ところで、皆さんには卒業とともに、同
窓会の会員になって頂きますが、島田高校
は創立107年の歴史を持ち、二万四千人を超
える卒業生を数えています。また、同窓生
は経済界、教育界、地公体をはじめ、各界
で活躍しています。最近のことですが、高
市内閣において29回生の牧野京夫氏が復興
大臣を拝命しております。今後、同窓の先
輩達と交わる機会も出て来る事でしょうが、

頼りになる先輩達ですので、大いに頼って
頂けたらと思います。皆さんのこれからの
活躍を期待し、結びとします。

われらはこぞの島田高校



校長
後藤昇太

創立100周年記念誌『あゆみ』を紐解くと、
次のような記述があります。

《昭和26年4月入学、29年3月卒業までの
3年間に亘って校内の五大ニュースを生徒
の投票によって決定した。①天野君渡米、
第3回県海外派遣留学生として昭和28年9
月26日横浜港を出発した②昭和27年狭い運
動場に悩んだ職員生徒の念願成って運動場
が完成。翌年には竣工式と同時に体育大会
が秋晴れの10月11日に実施した③増築校舎
落成式と文化祭、昭和26年12月13日落成式
14・15日の3日間に亘り記念行事として文
化祭を盛大に開催された④校歌・校旗完成
待望の校歌は、土岐善麿作詞、信時潔作曲
により昭和27年10月11日に完成。11月3日

第16号
令和8年3月1日
(2026年)

編集・発行

島田高等学校同窓会

〒427-0038

島田市稲荷1-7-1 修己館内

同窓会事務局

TEL/FAX 0547-21-1145

メールアドレス
kawanami@ab.thn.ne.jp

学校事務室

TEL 0547-37-2188

FAX 0547-35-1744

同窓生 24,138名
(78回生 185名含む)
在校生 328名

その発表会を兼ね文化祭が行われた⑤スク
エアダンス大会、初の試みで昭和27年7月
17日校内スクエアダンスが行われた。照れ
くさそうな顔と顔が運動場いっぱい溢れ
て和やかな一時をすごした》

107年目を迎える島田高校のわずか3年間
の出来事ですが、上記の五大ニュースから
当時の高校生たちの息遣いが聞こえてくる
ようです。

渡米することがまるでロケットで宇宙に
行くくらい大変な時代、今ほもう跡形もな
い校舎が完成し、狭い運動場が拡張され、
その翌年には、今でも歌い継がれる校歌が
作られました。

改めて、この『あゆみ』を見ると、107年
という年月にはその時々々の高校生たちが、
島田高校で「若き日を惜しみ」ながら、か
げがえのない友人を作り、青春を謳歌して
きた日々を読み取ることが出来ます。

時代の転換期だからこそ、
島田高校は107年の歴史を通じ
て培ってきた伝統と革新を大
切にし、「ひとみをあけて」
時代を見つめることができ
る人材の育成に尽力したいと
思っております。

「変われ島高 変わるな島高」



同窓会の活動と主な行事

◆総会開催

年に一度開催し、組織・事業・
決算および予算・その他必要な議
決を行っています。

◆「島高同窓生の集い」開催

下一桁が同じ回生の同窓生が、
毎年集まります。世代を超えての
校歌の大合唱は圧巻です。
(自分の回生の年が、10年に一度
開催されます)

◆「六月祭」への参加

同窓会アーカイブからの写真展
示を中心に、毎年工夫を凝らした
企画で「同窓会ルーム」として参
加しています。

◆同窓会報「川波だより」発行

同窓会活動の報告をはじめ、同
窓生の近況、元気な大先輩の生き
方、また島田高校の様子など、興
味深い記事が満載です。ホーム
ページで閲覧できます。

◆在校生支援

充実した学校生
活の支援のため部
活動奨励金や奨学
金の給付を行なっ
ています。



同窓会ホームページ

同窓会の活動

令和7年度 同窓会事業

総会・役員会

総会 6/13 (理事会議決)
理事会 4月から隔月開催(年度内6回)

同窓生の交流・親睦の促進

「六月祭」参加 5/31(写真展・駄菓子屋)
「島高同窓生の集い」 9/21
学年同窓会開催支援

学校・在校生支援

奨学金の給付
部活動奨励金の給付
「川波賞」授与
卒業証書ホルダー寄贈

広報活動

「川波だより」の発行
ホームページ・Facebookによる情報発信

社会・文化活動の後援

同窓生講話 12/19 (瀧井聡氏)
コンサート・展覧会等の後援ほか

決算・予算

【収入の部】

(単位:円)

科目	R6年度決算	R7年度予算
入会金・終身会費	2,715,000	2,535,000
川波だより協力金	725,179	660,000
繰越金	1,814,357	777,210
雑収入	82,709	30,000
合計	5,337,245	4,002,210

【支出の部】

科目	R6年度決算	R7年度予算
事業費	1,656,418	1,626,940
同窓生親睦事業費	408,831	415,000
川波だより費	488,492	470,000
後援事業費	0	0
在校生支援費	759,095	741,940
経常費	903,617	1,379,000
会務費	7,401	24,000
慶弔費	30,260	80,000
通信費	86,700	90,000
事務費	706,686	1,105,000
HP管理費	22,000	30,000
雑費	50,570	50,000
積立費	2,000,000	500,000
予備費	0	496,270
支出合計	4,560,035	4,002,210
次年度繰越	777,210	
合計	5,337,245	4,002,210

島田高等学校 同窓会理念

開かれた、集いやすい、活動する同窓会

島田高等学校同窓会は、会員相互の親睦並びに母校及びPTAと密接な連携を図ることを目的として次の事業に対し、協力・支援していくものとする。

1. 同窓会運営事業
2. 学校・在校生支援事業
3. 同窓生親睦事業
4. 広報活動事業
5. 社会・文化活動事業

同窓会入会式 令和7年2月28日



同窓会副会長が出席。第77回生169名が新たに同窓会に入会し、市川副会長が10名を学年委員に任命。※今年度は、令和8年2月27日に78回生185名が入会しました。

川波賞授与

令和7年2月28日、77回生の4名に鶴木元副会長より賞状と記念品が手渡された。

今年度も令和8年2月27日、78回生1名に賞状と記念品が手渡された。

「川波賞」とは

島高在学3年間に、学業・部活動・学校教育活動において優れた功績のあった生徒に対し、その活動を讃え、卒業時に賞状の授与と記念品を贈呈。(学校創立90周年を機に創設)

川波賞 受賞者 77回生(令和7年3月卒)

- 瀧 汐里 第71回NHK杯 全国高校放送コンテスト 出場(3年時)
- 筆塚 球児 第71回NHK杯 全国高校放送コンテスト 出場(3年時)
- 青木 颯太 全国高等学校総合体育大会 クロスカントリースキー クラシカル・フリー 出場、国民体育大会 クロスカントリースキー クラシカル 出場(ともに1.2.3年時)
- 倉嶋りいな 東海高等学校総合体育大会 新体操 個人 第3位

川波賞 受賞者 78回生(令和8年3月卒)

- 小川 琴羽 全国高等学校総合体育大会 新体操 出場(1.2.3年連続)
全国高等学校新体操選抜大会 出場(1.2年連続)

《 同窓会からのお知らせ 》

「島高同窓生の集い」

令和8年度は「2の付く回生」を中心に9月22日に開催する予定です。

学年同窓会開催支援金について

学年同窓会を開催する学年に対し、補助金として一万円を支援します。申請書をご提出いただき、開催後に会のご報告をいただきます。詳細は同窓会事務局までお問い合わせ下さい。

住所変更等のご連絡

住所・氏名の変更、また、ご友人様の変更をご存知の場合は、お手数ですが同窓会事務局までお知らせ下さい。

「川波だより」郵送について

「川波だより」はホームページからもご覧いただけます。郵送を取りやめたい方は、同窓会事務局までご連絡下さい。郵送をご希望の方には、送料無料でお送りしています。

六月祭 同窓会ルーム



同窓会ルームでは、「駄菓子屋さん」と「写真展」を開催。写真は、校舎と制服のリニューアルに合わせて、昔の校舎と女子制服の107年の歴史を特集。

懐かしの思い出写真をじっくり見る方や、駄菓子を楽しそうに選ぶ子ども達で大盛況となりました。駄菓子屋は権田理事を中心に準備を行い、当日は来場者に大人気で、早々に売り切れ御免となりました。



私の子供の頃は田舎ゆえに駄菓子屋さんはなく、日用雑貨や食品を売っている店のスペースにお菓子がありました。駄菓子屋を知ったのは大人になってから。雑貨屋の一角に駄菓子が置いてあり、十円単位で好きな物が買えて嬉しかったのが始まりです。中でもうまい棒のコーンポタージュが必需品でした。

昨年の同窓会ルームは初の試み、駄菓子屋さん。手さぐりの状態で菓子問屋へ…。バラバラの値段の駄菓子を、30円に組み合わせるように品定め。とても楽しく充実した時間でした。今年の六月祭ではさらにパワーアップした駄菓子屋さんを開店しますので、お楽しみに。 同窓会理事 権田智子 (29回生)



校舎リニューアル



耐震補強と共に、内装工事、トイレの改修が行われ、素敵な校舎になりました。また、校舎全体が土足OKになりました。昔の面影・・・思い出せますか？



見通しが良くなった廊下



バリアフリーに配慮された玄関



広くなった教室の黒板



階段の壁は窓付きで明るく



下駄箱は撤去、「憩いのスペース」に

念願のトイレ改修



心落ち着く手洗い



清潔感あふれる個室トイレ



スマートに並ぶ男子トイレ



2025 島高同窓生の集い

「2025 島高同窓生の集い」が、9月21日に、宮美殿で開催されました。

新しく同窓会理事に就任した今年度に、41回卒業生として参加できる日を、心待ちにしていました。

参加人数は、学年委員の声掛けや同窓会理事の働きかけにより、一七五名の同窓生に集まっていたことが出来ました。

当日、理事は会場準備の為に12時に集合し、学年委員さんの受付をお手伝いしながら、出席者を待ちました。

久しぶりに会った友人や恩師は、昔と変わらない雰囲気を持っていて、思い出話や近況報告に花がさきました。

集いの締めは、エールの交歓と校歌斉唱で、会場の同窓生が一体となり、おおいに盛り上がりしました。

心が満たされる素敵な同窓会でした。

同窓会理事

廣住政志(41回生)



大久保節夫前同窓会長(21回生)の音頭で乾杯!



11回生 (11名出席)



31回生 (36名出席)



21回生 (28名出席)



恩師 井田隆夫先生に花束を



司会はお任せ!
杉本副会長



41回生 (35名出席)



51回生（4名出席）



61回生（30名出席）



13回生（2名出席） 同窓会役員と



71回生（9名出席）



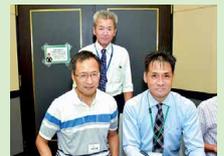
大塚宏紀さん(41回生)のエールで校歌斉唱



受付を担当していただいた学年委員の皆様



ありがとうございました!



予告「2026島校同窓生の集い」

令和8年9月22日 於：宮美殿
次回は「2」のつく回生です!

12回生・22回生・32回生・42回生・52回生・62回生・72回生の皆様には、改めてご案内いたします。多数の出席をお待ちしています。

なお、末尾2に限らず全ての同窓生の皆様の参加も大歓迎です。どうぞ遠慮なく、同窓会事務局までご連絡下さい。

島高のいま



5人揃って表彰

新体操

個人 全国大会出場



小川琴羽さん(3年)

私は高校3年間、新体操に全力で取り組みました。2年連続で春の選抜大会に出場し、さらに3年連続でインターハイに出場することができました。今年のインターハイは下関、選抜大会は香川で行われ、全国の舞台で多くの選手と競い合い、大きな刺激と学びを得ることができました。支えてくださった先生方、仲間、家族への感謝を忘れず、今後もこの経験を糧に次のステージでも努力を重ねていきたいと思います。

団体 東海大会出場



東海大会第2位! 息びったりの華麗な演技

原心夏さん(2年)

東海大会では、メンバーとして今までより成長できたと感じました。みんなで協力して演技でき、大きなミスなくまとめられて嬉しかったです。

村松遥琉奈さん(2年)

ミスをしただけではなく、より完成度の高い演技ができるように練習してきたので、試合でミスなく2位という結果を残せて良かったです。

伊藤瑠南さん(1年)

東海という大きな大会の緊張感の中で今まで練習してきたことがほとんど出しきれて、ミスなく演技することができて良かったです。

大石紗也さん(1年)

初めての東海大会で緊張したけれど、本番ではほとんどミスなくやり切ることができて良かったです。

島田市の平和祈念事業で広島を訪問



広島市での交流会

増本愛奈さん(3年)

私は島田市平和祈念事業実行委員の高校生委員として平和について学習しました。戦後80年の今年、8月5日から7日までの3日間で広島市を訪問しました。原爆資料館へ足を運び戦争の悲惨さを改めて学び、平和祈念式典にも参加し犠牲者の方々を追悼しました。また、原爆や模擬原爆の被害を受けた地域の学生と交流し意見を交換しました。過去に島田市が受けた被害に対し、市内の学生の意識が低いと感じたため、私が戦争や平和について伝える架け橋になりたいと思いました。



進路状況

昨年度卒業生(令和7年3月卒業)実績

今年度の受験生はまた今奮闘中!

区分	四年制大学		短期大学		専門学校等	就職		進学準備	合計
	国公立	私立	国公立	私立		公務員	一般		
合格数	33	323	3	1	22	3	0	8	385
進学数	31	109	3	1	14	3	0		169

令和7年度入試では、国公立大学の合格者が延33名となり、卒業生169名に対して19.5%でした。国公立大学では静岡大学4名、静岡県立大学2名、静岡文化芸術大学4名の県内大学をはじめ、横浜市立大学などにも合格しました。私立大学では立命館大学や関西大学、東京理科大学、法政大学などに実績がありました。

昨年度も看護や教員など将来、専門職に就くことを希望している生徒を対象に、島田市近辺で活躍している方々から講話をいただき、進路意識の向上を目指す『専門職応援プロジェクト』を開催しました。地域で活躍する卒業生からその職についての具体的な内容や魅力などを聞くことで、より身近に進路について意識を高めることができました。(進路課)



輝く同窓生

五輪メダル獲得を目指して

池田耀平さん(69回生)



日本体育大学では箱根駅伝など学生3大駅伝すべて出場。現在、花王陸上競技部所属。2024年のベルリンマラソンでは、2時間5分12秒の日本歴代2位の記録をマーク。

この度は「川波だより」への寄稿の機会をいただき、ありがとうございます。島田高校で過ごした3年間は、今も続く競技人生の大きな礎となっています。駅伝を通して仲間と切磋琢磨すること、目標に向けて地道に粛々と継続することの大切さや苦しい練習との向き合い方など多くのことを学ばせていただきました。

私は現在花王陸上競技部に所属し、実業団選手として活動しております。

私の最大の目標は男子マラソンの日本記録を樹立し、二〇二八年ロサンゼルスオリンピックのマラソン日本代表を勝ち取りメダルを獲得すること



2024.9.29 ベルリンマラソン

とです。

競技を継続していく中で思い悩んだり苦しむことは沢山あります。きつと後輩の皆さんも将来のことや勉強や部活、学校生活など多くのことで悩むことがあるはずですが、そんな時は目の前の努力が未来につながることを信じて、挑戦を続けてほしいと思います。皆様の今後のご活躍を陰ながら応援させていただきます。私自身も成長した姿をお見せできるように、精進してまいります。

牧野 京夫さん(29回生)

復興大臣就任 おめでとございます



早稲田大学法学部卒業後、報道記者を経て、静岡県議会議員を12年間、平成19年の参議院議員選挙で初当選、現在に至る。

私たち同窓生にとりまして、復興大臣への就任は、大きな誇りです。

日本の未来を担う重要な任務をお務めになるにあたり、牧野氏の卓越した指導力と幅広い御見識によって、復興に向けた確かな歩みを進めていただけるものと確信しています。

同窓生一同、その活躍を応援し、期待しています。

同窓生講話

瀧井 聡さん(32回生)

今年度の講師は瀧井聡さんでした。令和7年12月19日、島高体育館にて『私の曼荼羅チャート』という演題で講話いただきました。



慶応義塾大学卒業後、日産自動車株などを経て、Amazon.co.jpの日本立ち上げに関わり、初代アマゾンジャパン・ロジスティック社長に。

「高校卒業45年を振り返って」

本田宗一郎、盛田昭夫、松下幸之助といった偉大な先人達が作り上げた日本経済の高度成長。彼らからのバトンを引き継げなかった私たちには、一体何が足りなかったのだろうか？大学進学率は高まり、誰もが大学に進学する時代となった。ただ、安定した大企業に入社することが目標になり、その先のInnovationを追求する気力も実力も備えることができなかった。



文化祭で「セクシャルバイオレット No.1」を熱唱

一方で日本のスポーツ界は、90年代野茂英雄が野球で米国メジャーリーグの門戸を開き、サッカーでは中田

英寿が欧州サッカーで日本人の存在感を確立し、以降数多くのメジャーリーガーや世界で通用するフットボーラーを輩出してきた。そして、その最高傑作として現在大谷翔平が世界のスポーツ界の中心にいる。

この違いはなぜか、皆さん考えてみてください。個人的には、静岡がサッカー王国から転落した原因と同じように思います。日本経済復活のカギはここにあります。

よいつて島高同窓会へ

78回生の学年委員さん

- 31HR 杉本 桜 仲田幸太
 - 32HR 鈴木結奈 田邊恵亮
 - 33HR 増本晴香 星野晴輝
 - 34HR 駒形星椰 成岡 優
 - 35HR 岩谷梨緒 後藤健真
- よろしくお願ひします！

78回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。いまだきはAIを上手に使うことで、学びも仕事もスムーズに進んだりしますね。でも、最後にヒトのココロを動かすのは、画面越しではなく、自身の言葉と姿勢です。仲間や先輩とFace to Face! ココロを通わせる経験が、今後の人間力になります。失敗を恐れず、リアルに挑戦してみましょう。島高同窓会は「ココロの通うサードプレイス」として、皆さんの同窓会加入を歓迎し、未来を応援しています。

同窓会理事 鈴木健司(40回生)



お元気な大先輩

又平 鐵二郎さん (5回生)



「5回生のたわごと」

昭和25年入学。学制改革の初期段階で、小学区制のため藤枝東・掛川西などへの受験は不可能。男女共学、校歌(富士ヶ嶺から連山)の変改、選択教科制で、上級生との同一授業、校内一斉テスト後(上位優秀者名の掲示)の刺激等々。改革の混乱期であった。1、2年時(2年は前半のみ)部活動に専念。2、3年時は入試(入社)に専念。

東大・京大希望を先頭に、受験の流れに乗り遅れまじと悶え苦しみながらも、フオークダンスや体育祭の仮装(写真)などを楽しみながらの、ほろ苦い高校時代であった。戦後の右肩上がりの経済復興の後押しもあってか、静大20名余の合格者の中に滑り込めたのは幸運であった。



学制の安定した以後の高校生活は、多少の変化はあっても変わりないと思う。後輩諸君の健闘を祈る。

(91歳、老人の諺言)

学年同窓会

古希を迎える令和6年、私たち25回生は「是非同窓会を！」と発起し、9年ぶりの同窓会を開催。ロサンゼルスから、北海道から、またズーム参加者もあり、恩師の海老原先生も含め77名が宮美殿に集いました。

アルバム持参で照合したり、名札を2度見するなど多少の混乱はあるものの、そこは同級生。校歌を歌い、母校への誇りと友情&生存確認を合した楽しい1日となりました。

コロナを経て70歳を再びの起点とし、次の5年10年後の再会を目指します。

(学年同窓会報告書より)



2024.11.3 宮美殿 参加77名

学年同窓会開催支援金

学年同窓会を開催する学年に対し、「学年同窓会開催支援金」として一万円を支援します。申請書をご提出いただき、開催後に報告と住所変更等の連絡をお願いしています。詳細は同窓会事務局までお問い合わせ下さい。



7回生からのお便り

鈴木裕さん (7回生)

7回生は本年米寿を迎え、学年の同窓会は平成25年の喜寿で一区切りとなりましたが、その後も有志による「弥生会」などで懇親を深めてきました。



令和6年 有志の会

同級生の他界や介護施設への入所は淋しい限りですが、明るいニュースもあります。

教育会における功績が認められ、昨年度7回生から四名が瑞宝双光章を賜りました。故人となられた方の受章も含めて、1学年で五名もの叙勲は大変喜ばしいことです。

皆、年を取りましたが、まだまだ榮譽に恥じないよう、次世代の子供の育成のために尽力していきたいと思えます。

●受章者：定石平四郎、宮野俊明、近藤睦、鈴木裕、石田猛(故)

編集後記

秋には一面にコスモスを咲かせた休耕畑に、今年も春に向けてキンセンカ&ツルコザクラを植栽した。正直、毎年咲かせるって並大抵の労力ではない。

この『川波だより』編集も今迄は「他人事」だったのが、「我が事」となり、発行継続は偉業としか言えないと気付いた。

十五年もの編集作業に敬意を表し、この第16号が卒業生の手へ渡る3月の光景を重ねている。勿論、畑のキンセンカも開花しているはず。

杉本章子(25回生)



島田高校同窓会理事



2026島高同窓生の集いにて